

公示用

令和4年度

寒地土木研究所第2実験棟避雷針取替修繕

公示用設計書

国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所

内 訳							
名 称	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	単価番号	摘 要
避雷針設置							
避雷突針	JIS中型 クロムメッキ	2	基				
避雷突針支持管	ダイヒカップ 引出端子付 径48.6～76.3 6.5m	1	本				
避雷突針支持管取付金物	側壁用 径76.3	2	個				
避雷突針支持管取付金物	側壁用 径76.3 底板付	1	個				
避雷突針支持管	ダイヒカップ 引出端子付 径48.6 3.5m	1	本				
避雷突針支持管取付金物	側壁用 径48.6	2	個				
避雷突針支持管取付金物	側壁用 径48.6 底板付	1	個				
M16接着系アンカー樹脂	カプセル型ボルト含む 横 向き施工	6	本				
M12接着系アンカー樹脂	カプセル型ボルト含む 横 向き施工	6	本				
導体接続端子	銅より線用	2	個				
アンカー引抜試験機賃料		1	式				
雑材消耗品		1	式				
避雷針労務費	既設避雷針2基撤去費含む	1	式				
アンカー引抜試験	M16 4箇所程度	1	式				
小 計							

内 訳							
名 称	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	単価番号	摘 要
直接仮設費							
仮設足場	煙突側 組立解体費含む	1	式				
仮設足場	ファンルーム側 組立解体費含む	1	式				
足場材荷揚げ費用	組立1回、撤去1回 資材運搬含む	1	式				
屋上足場下養生		1	式				
小 計							

仕様書

1. 件名 寒地土木研究所第2実験棟避雷針取替修繕
2. 履行場所 札幌市豊平区平岸1条3丁目1番34号
国立開発研究法人土木研究所 寒地土木研究所
3. 履行期間 契約の翌日から令和4年12月28日まで
4. 目的 第2実験棟の避雷針の取替修繕
5. 概要 第2実験棟の煙突及びファンルーム（別紙構内図及び立面図）に取り付けてある避雷針（参考写真）に不具合が生じているため、取替作業を行う。
6. 仕様 ①対象機器
型名：突針 JIS 中型 クロムメッキ製 脱落防止付
②避雷針一式の取替及び正常性の確認
7. 安全管理 本役務の履行に当たり、作業員はもとより、関係者及び第三者の安全に十分に注意を払い作業を行うこと。
施工現場の立入を禁止する場合は、その区域を適切に防護するとともに、立入禁止表示の処置を行うこと。
8. 作業時間 土曜・日曜・祝日を除く平日の8時30分から17時15分までを原則とするが、作業工程上支障がある場合は、事前に監督職員と協議すること。
9. 提出書類 作業前に工程表を提出し、監督職員の確認を受けること。
成果品として、作業報告書（作業前・中・後の写真）、及び廃棄物処分に係るマニフェストを提出すること。
10. その他 入札前に現地確認が必要な場合は、現地確認を希望する前日（土曜日、日曜日及び祝日は除く。）の16時までに寒地土木研究所 管理部経理課契約へ電話または口頭にて申し込みを行い、了解を得た上で現地確認を行うこと。なお、現地確認当日は、同経理課契約にて受付を済ませること。現地確認可能日は、令和4年8月31日から同年9月13日までの期間の平日とし、各日9時から16時まで（12時から13時までを除く。）の時間帯に限る。）履行に当たっては、監督職員と内容の確認を十分に行い、関係法

令等を遵守すること。

本仕様書に記載のない事項及び実施に当たり疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議すること。

作業に必要な工具、部材等は受注者が準備すること。

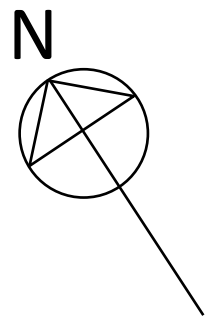
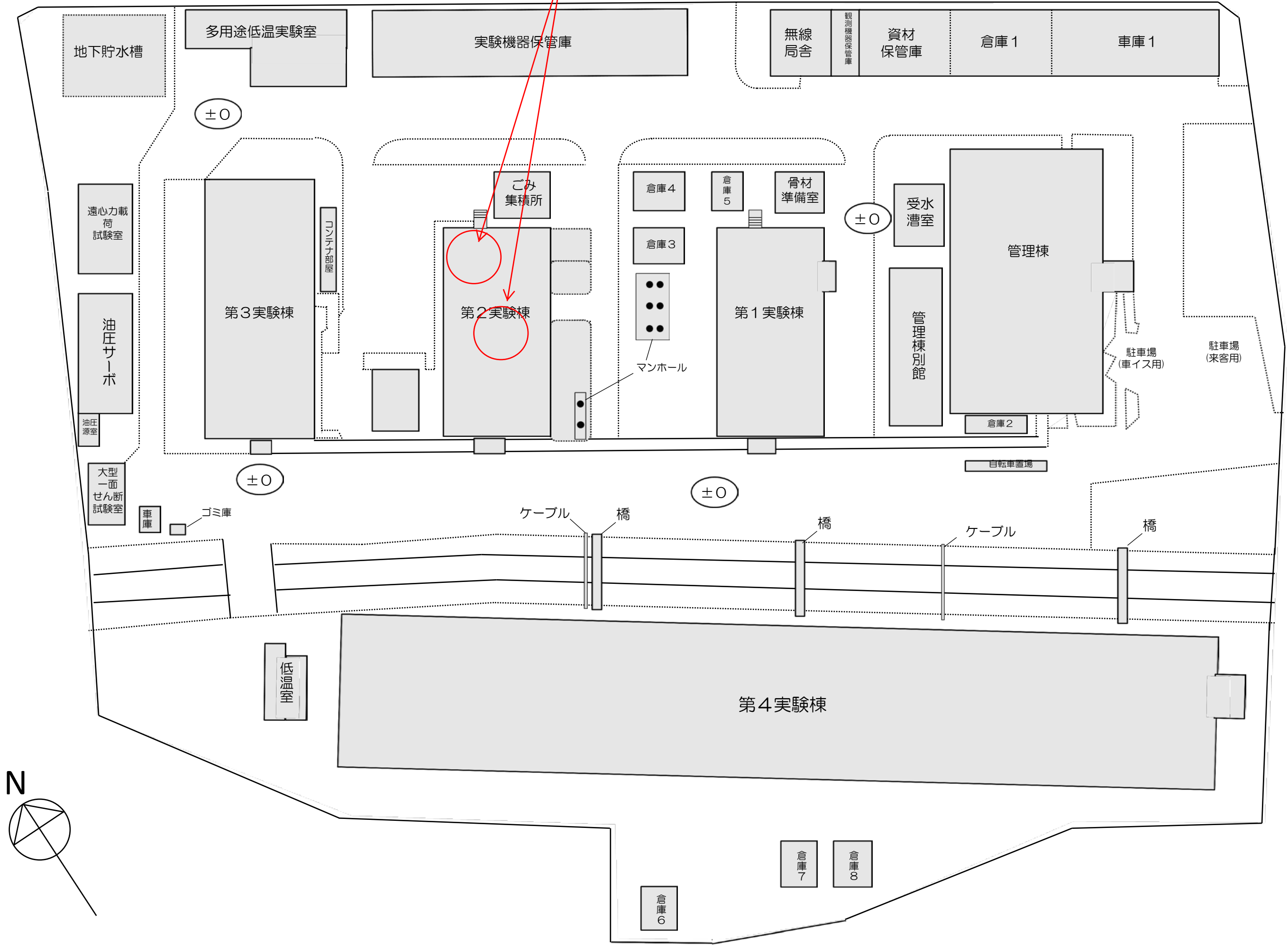
本修繕で生じた廃棄物は廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）に従い適切に処分するとともに、当該廃棄物の処分完了後、マニフェストを監督職員に提出すること。

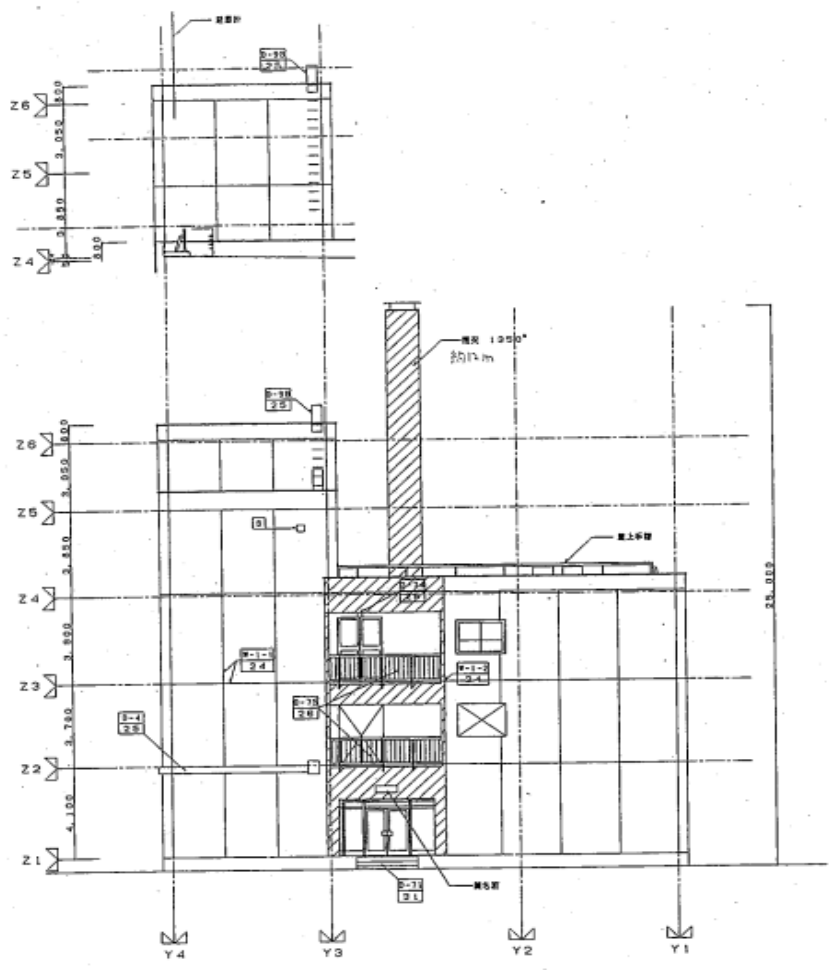
受注者は、当所が提供した業務上の情報について、本修繕の全ての作業において、第三者に公開し、漏洩し、また他の目的に使用してはならない。本件修繕完了後も同様とする。

寒地土木研究所 構内図

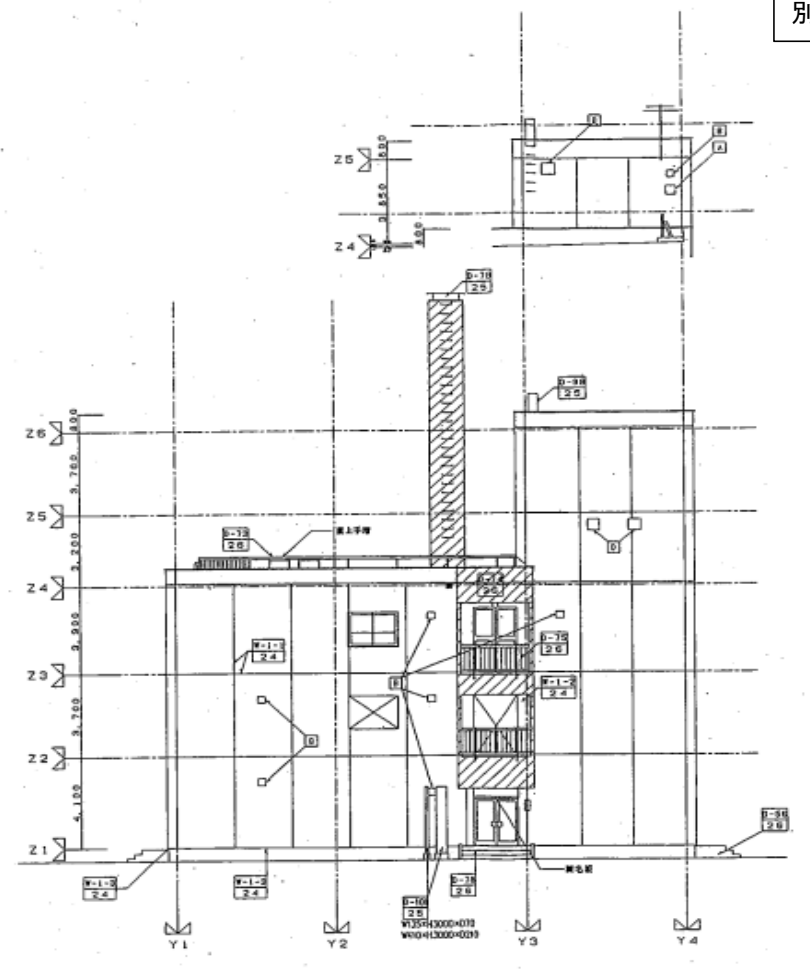
別紙

避雷針 (2箇所)





立面図(南)



立面図(北)

立面図 1/100

凡例
 □ 外観色を2.0の上塗り仕上げ
 ▨ コンクリート打ち出しの表面仕上げ

第2実験棟	A10
南面・北面立面図	
北海道開発土木研究所	

参考

